



## 平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月14日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東  
 コード番号 2122 URL <http://www.interspace.ne.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成28年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	6,345	18.0	187	1.7	203	7.3	141	14.1
28年9月期第1四半期	5,376	26.4	184	785.3	189	622.2	124	—

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 155百万円 (25.3%) 28年9月期第1四半期 123百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	20.90	—
28年9月期第1四半期	18.32	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第1四半期	7,371	3,565	48.4	525.64
28年9月期	7,665	3,484	45.5	513.73

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 3,565百万円 28年9月期 3,484百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	11.00	11.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,997	8.3	407	0.6	411	2.2	239	1.9	35.23
通期	25,585	9.8	1,000	11.0	1,000	11.0	620	14.4	91.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期1Q	6,967,200株	28年9月期	6,967,200株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	184,170株	28年9月期	184,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期1Q	6,783,030株	28年9月期1Q	6,783,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済・金融政策等による企業収益の改善や雇用促進などから個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、全般的に緩やかな景気回復基調となりました。一方、海外経済は新興国の成長鈍化や欧州経済の不安定さの影響で、一部不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場は、引き続き高い成長性を見せており、スマートフォン向け広告がこれまで以上に重要なプロモーション手法となったことで、動画広告参入企業の増加やネイティブ広告の伸張など、継続して成長が見込まれます。

こうした事業環境のもと、当社グループは「新規事業の創出」「利益の向上」「人材の採用・育成」の重点項目を掲げ、事業拡大に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,345百万円（前年同四半期比18.0%増加）、営業利益は187百万円（前年同四半期比1.7%増加）、経常利益は203百万円（前年同四半期比7.3%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は141百万円（前年同四半期比14.1%増加）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

## &lt;インターネット広告事業&gt;

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを主軸に展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」において、昨年度から引き続きEコマースカテゴリの「美容・健康食品」などが年末需要の影響も受け伸長いたしました。また、サービスカテゴリの「人材関連」「動画サービス関連」、金融カテゴリ「FX」「クレジット・ローン」が好調に推移いたしました。また、店舗向けアフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」においては、引き続き新規稼働店舗の開拓と既存店舗の稼働率拡大に向け注力いたしました。新規事業のネイティブアドネットワーク「X-lift」においては提携先メディアの開拓を積極的に行い、配信在庫数の拡大に向け注力いたしました。

海外事業においては、まだ未成熟であるアフィリエイト市場の拡大に向け、引き続き広告プログラム、提携メディアの拡大に向けた活動を展開しております。成長が著しいベトナム市場においては、単月黒字化を達成するなど益々の成長が期待されます。

これらの結果、当事業の売上高は6,193百万円（前年同四半期比18.6%増加）、セグメント利益は160百万円（前年同四半期比10.9%減少）となりました。

## &lt;メディア運営事業&gt;

当事業は、日本最大級のママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」を主軸に事業展開を行っております。また、スマートフォン向けアプリの企画開発、提供を行っております。当四半期においては、昨年度から引き続き主力の「ママスタジアム」の一層のコンテンツ充実を図り、精査した記事やコラムの配信など、利用ユーザーの増加に注力し、2016年12月には月間ユニークユーザー数が600万人を突破いたしました。

当期においては、既存の運営メディア及びコンテンツの利用率向上に向け運用精度を高めると共に、新たなサービス創出に向け注力してまいります。

これらの結果、当事業の売上高は152百万円（前年同四半期比0.9%減少）、セグメント利益は27百万円（前年同四半期比533.1%増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,285百万円となり、前連結会計年度末に比べ364百万円減少いたしました。これは主に売掛金が212百万円、現金及び預金が122百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,086百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が64百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は7,371百万円となり、前連結会計年度末に比べ293百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,733百万円となり、前連結会計年度末に比べ375百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が318百万円、買掛金が103百万円減少したことによるものであります。固定負債は73百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は3,806百万円となり、前連結会計年度末に比べ373百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益141百万円及び剰余金の配当74百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は48.4%（前連結会計年度末は45.5%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月15日の「平成28年9月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,483,692	3,360,953
売掛金	2,893,003	2,680,084
その他	276,340	246,935
貸倒引当金	△2,576	△2,389
流動資産合計	6,650,459	6,285,584
固定資産		
有形固定資産	166,402	230,752
無形固定資産		
その他	314,103	305,601
無形固定資産合計	314,103	305,601
投資その他の資産		
その他	560,278	575,537
貸倒引当金	△26,042	△25,476
投資その他の資産合計	534,236	550,061
固定資産合計	1,014,741	1,086,415
資産合計	7,665,200	7,371,999
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,303,136	3,200,090
未払法人税等	352,785	34,143
賞与引当金	128,324	62,067
その他	324,383	437,180
流動負債合計	4,108,630	3,733,481
固定負債		
その他	71,903	73,090
固定負債合計	71,903	73,090
負債合計	4,180,533	3,806,571
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	1,861,413	1,928,533
自己株式	△100,126	△100,126
株主資本合計	3,470,941	3,538,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,703	17,981
為替換算調整勘定	9,021	9,385
その他の包括利益累計額合計	13,725	27,366
純資産合計	3,484,667	3,565,427
負債純資産合計	7,665,200	7,371,999

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,376,543	6,345,348
売上原価	4,416,763	5,284,573
売上総利益	959,779	1,060,775
販売費及び一般管理費	775,059	872,892
営業利益	184,720	187,882
営業外収益		
持分法による投資利益	-	5,294
為替差益	4,333	11,285
受取手数料	3,824	-
その他	332	1,291
営業外収益合計	8,490	17,871
営業外費用		
投資事業組合運用損	1,265	2,131
持分法による投資損失	2,007	-
その他	264	143
営業外費用合計	3,536	2,275
経常利益	189,674	203,479
税金等調整前四半期純利益	189,674	203,479
法人税、住民税及び事業税	51,506	26,831
法人税等調整額	13,928	34,915
法人税等合計	65,434	61,746
四半期純利益	124,239	141,732
親会社株主に帰属する四半期純利益	124,239	141,732



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	124,239	141,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,248	13,277
為替換算調整勘定	△2,624	△331
持分法適用会社に対する持分相当額	103	694
その他の包括利益合計	△272	13,640
四半期包括利益	123,967	155,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,967	155,373

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年10月1日 至 平成27年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,222,948	153,594	5,376,543	—	5,376,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,222,948	153,594	5,376,543	—	5,376,543
セグメント利益	180,439	4,281	184,720	—	184,720

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年10月1日 至 平成28年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,193,169	152,179	6,345,348	—	6,345,348
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,193,169	152,179	6,345,348	—	6,345,348
セグメント利益	160,778	27,104	187,882	—	187,882

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。